

令和5年度 事業計画

第1 事業方針

長野県内における科学水準の向上と科学知識の普及を図るため、自然科学の研究に対する助成、科学教室、機関誌の発行等の事業を行うものとする。

第2 事業内容

1 助成金交付事業

- (1) 長野県の自然科学分野を研究対象とする個人及び団体、あるいは、自然科学分野の研究を行う県内の個人及び団体に対して費用の一部を助成し、自然豊かな本県の特色を生かした研究の発展を促すほか、科学技術の振興に寄与する。
- (2) 昨今、大学の教職員や大学院生の研究に比べ小・中学校、高等学校の児童・生徒の研究に対する助成が少ない状態が続いている。本会が本県の科学振興を目的にしており、科学への興味をもつ入り口に立つ児童・生徒への助成を増やしていくため、助成に関する手続きを簡素化し、助成金の部門・名称を再編する。また、児童・生徒からの応募を増やすため、小・中学校の理科専科教員や理科担当職員あてに募集チラシを送付する等、研究募集の案内チラシの配付先を工夫する。

- (3) 助成金は審査委員（信州大学教授他）による審査会に諮り、選考する。

助成金交付申請の周知及び申請受付	2月下旬～5月上旬
審査会の開催	5月下旬～6月中旬（2回）
助成金の交付決定	6月下旬

2 開放講座共催事業

- (1) 長野県や関係機関との共催による県所管の各種試験研究機関等の特別開放
開催時期 概ね7月～8月
開催機関 県所管の各種試験研究機関等（R4実績：34か所）
- (2) 長野県内所在大学等の学校開放による科学教室等の共催及び交付金助成
開催時期 概ね7月～8月
開催機関 県内の大学及び専修学校等を想定（R4実績：なし）

3 その他

- (1) 機関誌の発行

助成金を交付した研究実績を掲載する機関誌を作成し、電子メールを通じて関係機関に配信するほか、本会のホームページに掲載する。

名 称 科学振興会だより No.85
配 信 先 文部科学省、市町村、寄付者、その他関係機関

- (2) 募金活動

- ・本会の活動に賛同いただける企業等を中心に、広く寄付金募集活動を行う。
- ・東京事務所、名古屋事務所及び大阪事務所を通して、各県人会へ寄付金募集を依頼する。